

「いつからでも どこへでも |

総合型 / 学校推薦型選抜をはじめ、多岐多様な受験状況への対応を、 個別の受験ニーズに合わせて基礎から丁寧に指導します。

総合美術専攻 日曜専科 高1~3・卒生対象

[日] 9:30-18:00

受験対象の例

- 教育学部系: 東京学芸大学 A / B類、筑波大学 芸術専門学群、埼玉大、他
- 構想説明形式など言語を含む複合的表現や独自な試験を行う専攻:

多摩美術大学 情報デザイン学科メディア芸術コース(一般:視覚表現)

武蔵野美術大学 工芸工業デザイン(構想力テスト) / 基礎デザイン(感覚テスト) / デザイン情報(造形表現テスト・小論文) 東京造形大学(発想力) / 女子美術大学(視覚表現) / 日本大学芸術学部(デザインプレゼンテーション)、他

- 芸術学系専攻の選択科目での実技的課題への対応: 国公立芸大(素描系) / 多摩美大 / 武蔵野美大 / 女子美大(デッサン)、他
- ・工学部系デザイン等で実技的課題を行う専攻:東京都立大学インダストリアルアート学科(造形表現)、他
- 総合型 / 学校推薦型選抜等で実技力考査や作品資料・ポートフォリオ提出などを課す専攻
- 美術系全般の各種課題の共通基礎レベル〈志望ジャンル不問〉

















進路対象を幅広くカバー

美術系への進学を志してはいるものの、具体的な志望校や専攻を決めか ねている方や、志望大学の入試形態が他専攻での一般的な実情とは異な り、専攻の枠にとらわれない指導の必要がある場合など、幅広い美術系志 望者の対応を行います。

フレキシブルな個別カリキュラム

各自の理解や習熟度に合わせるだけでなく、各種特別選抜の内容やスケ ジュールに応じ、可能な限り個別対応でニーズに応えます。デッサンなどの標 準的な実技内容とは違う独特な形式の課題などにも対処します。また経緯 や経験程度に関わらず、年間のどのタイミングからでも始められます。

他専攻とのリンクによるフォロー

より具体的な志望が絞られるに従い、必要に応じて他専攻への一時的な 参入などの便宜的協同体制をとることで志向・視野を見直し、ステップアッ プを図ることができます。受講途中での志望変更などにも臨機応変に対処 し、その時期ごとに最適な形を探ります。







CURRICULUM

] 学期 全ジャンル共通基礎力養成

主にデッサンと色彩表現の汎用性のある課題を基盤として

- ・基礎ガイダンス(用具、用語、実技)
- ・観察から考察へ: 興味 + 発見 + 分析 + 理解
- ・手順と工夫: 用具・用語に慣れる「調子・対比」
- ・主観と客観、バランス感覚、リズム感覚、集中力
- ・「構図」「プロポーション」「配色」「構成」 ・汎用性と応用力のある統合的表現力に向けて
- ・進路選択に関する情報提供、三者面談による進学相談
- ・適宜学科データを参考に偏りのない受講意識を励行

夏期講習 個別対応カリキュラム

2 学期 共通基礎の確認から個別受験事情への展開

- ・デッサン基礎項目の再確認
- ・表現密度と作業要領の向上
- ・実践での応用の基となる表現研究
- ・各自の志望進路に応じた個別メニュー作成
- ・必要に応じて家庭課題(宿題)対応
- ・適宜学科データを参考に偏りのない受験体制を確立
- ・各種特別選抜系 (総合型/学校推薦型等)対応 (早期での完了可)
- ・各種学科模試への参加
- ・進路選択と受験体制に関する意向確認(三者面談による保護者会)
- ・冬期講習は必要程度に応じて他専攻コースの利用参入も検討

冬期講習 個別対応カリキュラム

3 学期・直前講習 柔軟な個別メニューによる実践体験

- ・共通テスト重視者は試験終了時までは学科対策優先。
- ・直前講習は1~3日単位でのターム設定で個別ニーズに対応。 (事前にヒアリングおよびアンケート面談で個別メニュー作成)
- ・併願パターンにより他専攻間との連携体制
- ・私大入試対策(情報デザイン系メディアアート系各種独特表現課題など)
- ・国公立大入試対策 (教育学部系、芸術学部系、その他実技対策全般)



河合塾美術研究所 新宿 2025 総合美術専攻